幸せは JIBAN の上に築かれる。
地盤ネットホールディングス

2016 年 9 月 15 日
地盤ネットホールディングス株式会社

地盤の点数に応じた住宅を提案できる専門家が求められています。

「地盤×構造インスペクター」

～一般社団法人 地盤安心住宅整備支援機構 認定資格～

“生活者の不利益解消”という正義を貫き、安心で豊かな暮らしの創造を目指す地盤ネットグループが設立した地盤ネット総合研究所株式会社（以下、地盤総研）および地盤ネット株式会社（以下、地盤ネット）は、2016 年 11 月 29 日より全 4 回開催（※詳細別途記載）する「地盤×構造インスペクター」講座の新設に伴い、これを後援いたしますのでお知らせします。

■開催の背景

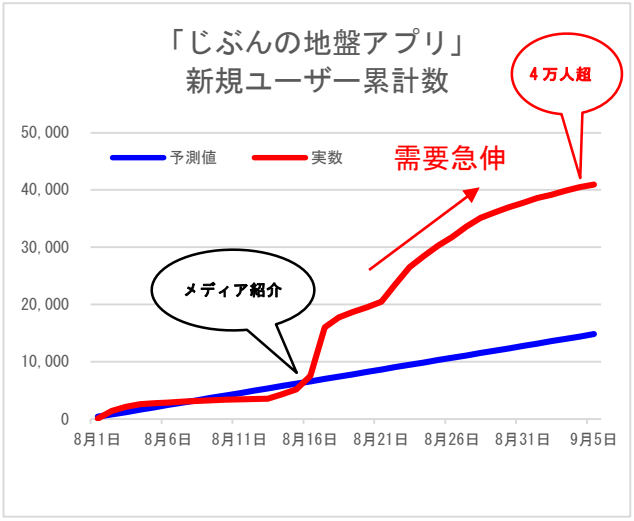
当社では、生活者の皆様に地盤に対して意識を持っていただくことを目標に 8 月 1 日に「じぶんの地盤アプリ」をリリース致しました。

当初は予測値と近似する実数での推移となりましたが、8 月 16 日にメディア（テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」）にて「じぶんの地盤アプリ」が紹介されたことにより、需要が急伸する事態となりました。新規ユーザー累計数は 1 カ月強で 4 万人を超過しております。

「じぶんの地盤アプリ」の需要が急伸したことで、消費者の皆様が身近に地盤の点数を知ることになり、地盤の点数に応じた住宅を提案できる人材の養成が急務となり、開催の運びとなりました。

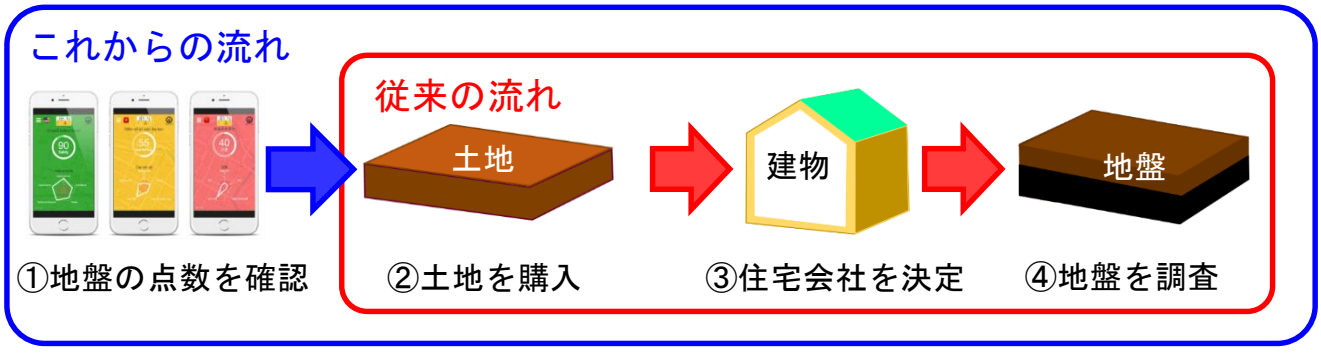


地盤のリスクが点数で分かる
「じぶんの地盤アプリ」



■「じぶんの地盤アプリ」で住宅購入の流れが変わる

これまでは住宅の購入は、「土地を購入→住宅会社を決定→地盤調査」という流れがありました。これからは、「じぶんの地盤アプリ」で消費者の皆様が地盤の目安を確認してから、土地・住宅を購入するという流れに変わります。



■「地盤×構造インスペクター講座」の目的

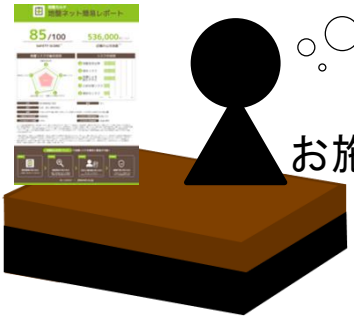
宅建業法が改正されインスペクションの提案が義務付けられることに伴いホームインスペクションの需要が増大しています。今後は建物だけでなく、土地・地盤も含めた三位一体のインスペクションが求められてきます。そこで一般社団法人地盤安心住宅整備支援機構では、地盤・土地・構造の三位一体で安全な住まいをプランニングできる「地盤×構造インスペクター」資格講座を開設し施主に安心と安全を伝えていくことが出来る業界唯一の講座になります。

地盤のリスクを点数で知り・・・



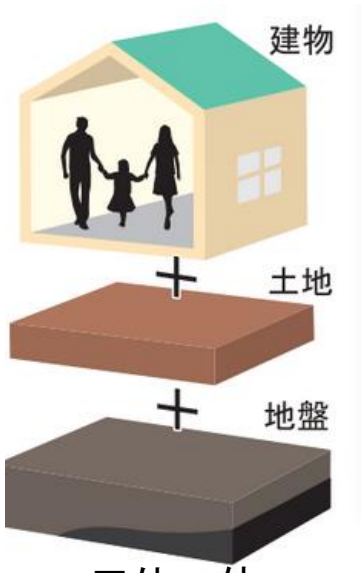
地盤リスクに
応じた家を建てたいが、
誰に相談すればいいのか
分からない

安心な不動産が欲しい



お施主様

地盤のリスクに応じた家とは・・・



三位一体

適切なご提案

多くのニーズに応えて、
地盤に応じた家を提案できる人材を
育てます

地盤×構造インスペクター

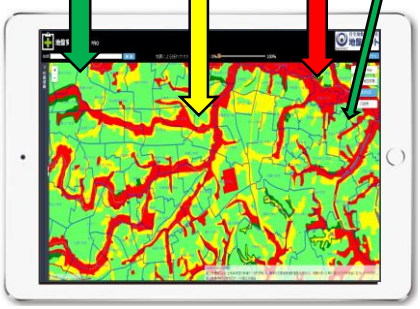
「地盤×構造インスペクター」講習内容

じぶんの地盤アプリ



地盤カルテ®

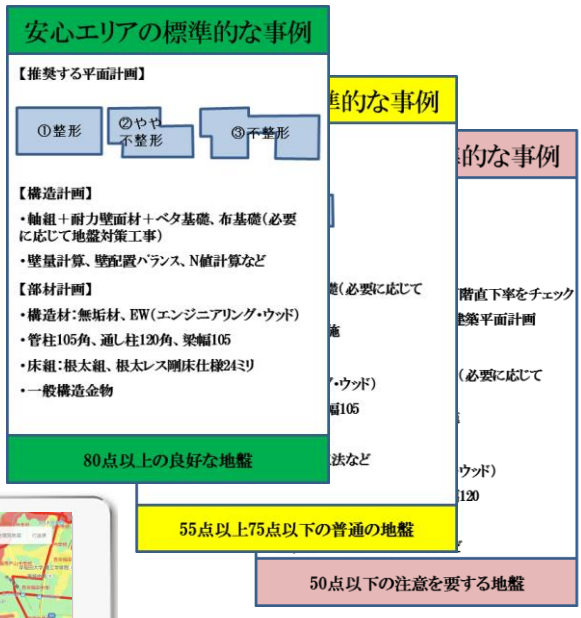






地盤安心マップ®PRO

「じぶんの地盤アプリ」「地盤カルテ®」の点数根拠となるツール。地盤を知る上で重要。



事例①「中学校区」×「地震による揺れやすさマップ」

同じ中学校区でも地震による揺れやすさは異なり、

安心な不動産を知ることが出来る

地盤×構造インスペクターのご案内

地盤の点数に応じた
住宅を提案できる専門家が求められています。

地盤×構造インスペクター

～一般社団法人 地盤安心住宅整備支援機構 認定資格～

地震、台風や土砂災害などが頻発していることにより、
住む場所の安全性に対する住宅取得希望者の
関心が高まっています。
その関心の高さは、地盤ネット社が開発した
「Jibun no Jiban」アプリの利用者数が
急増していることにも表れています。
一般社団法人地盤安心住宅整備支援機構では、
その高い関心に応えるため、地盤・土地・構造の
三位一体で安全な住まいをプランニングできる
「地盤×構造インスペクター」資格講座を開設しました。



JIBAN INSPECTOR

取得メリット 1

施主・取引先に信頼される

「専門性」が強力な武器に

営業マンは、名刺に地盤・土地・構造の専門家である「地盤×構造インスペクター」を記載することにより、他社の営業マンに「専門性」で差をつけることが出来ます。
地盤・土地・構造の体系的な知識を持っていることは、強力な武器になります。建築・不動産業界に就職・転職を希望する方にもオススメです。

取得メリット 2

土地・建物の提案に活きる

地盤＋土地＋建物の三位一体の知識

地盤・土地・構造の一貫した知識を持つことで、お施主様への安全な土地の提案や物構造の説明ができるようになります。ポイントは、建物だけ、土地だけではなく、地盤も含めた三位一体の知識です。この知識を持っているのは「地盤×構造インスペクター」だけです。

取得メリット 3

営業ルートが増える

新たな住宅・不動産営業のルートに

Jibun no Jibanを利用する住宅購入希望者は日々増加していますが、防災や住宅に対する具体的な相談を受けられる工務店・不動産会社が不足しています。将来的に「地盤×構造インスペクター」は、Jibun no Jiban利用者が相談する窓口＝新たな住宅・不動産営業のルートになることが予想されています。

一般社団法人 地盤安心住宅整備支援機構認定資格
［地盤×構造インスペクター］講座開講のご案内

［東　京］2016年11月29日（火）地盤工学会JGS会館　地階大会議室
［東　京］2017年 2月16日（木）地盤工学会JGS会館　地階大会議室
［名古屋］2017年 2月 2日（木）貸会議室名古屋 さかえビル会議室A
［大　阪］2017年 2月 3日（金）NLCセントラルビル3階大会議室
※地盤×構造インスペクター講座：10:00～17:00　受講料／25,000円（税込）

［地盤×構造インスペクター］プログラム

特別講座	熊本地震現地調査から得られた建築物と地盤の現状と課題
第 1 講	四号建築物の仕様規定
第 2 講	長期優良住宅耐震等級設計のポイント
第 3 講	各部の構造設計「部材」
第 4 講	各部の構造設計「基礎」
第 5 講	SWS試験結果の読み取り方と基礎選定・地盤補強のポイント

割引制度
a）地盤インスペクター®登録者は2割引にて受講できます。
b）学生割引制度 学生（大学生・大学院生・専門学校生等）の方は、各1割引にて受講できます。
※割引制度a、bはいずれかのみの適用となります。（テキスト代・税込）

講師
佐藤 実
一級建築士、
構造設計一級建築士
木質構造建築物の
構造設計・構造計算、
地盤判定



「地盤インスペクター®養成講座」「地盤インスペクター®更新講習」の各講座については裏面をご覧ください。

講座の詳しい内容、受講のお申し込みは
公式サイトをご覧ください。
http://jiban-anshin.or.jp

一般社団法人
地盤安心住宅整備支援機構
東京都中央区日本橋1-7-9 ダヴィンチ日本橋179ビル2階
TEL 03-3527-9016　FAX 03-3527-9018

幸せは地盤の上に築かれる。
地盤ネットホールディングス
JPX 東証2周

●お問い合わせ・お申し込み／E-mail：info@jiban-anshin.or.jp　FAX03-3527-9018　※FAXでのお申し込みは、裏面のフォームにご記入の上送信して下さい。

■「地盤×構造インスペクター」詳細

開催日及び場所
第 1 回（東京）　2016 年 11 月 29 日（火）地盤工学会 JGS 会館　地階大会議室
第 2 回（名古屋）2017 年 02 月 02 日（木）貸会議室名古屋 さかえビル会議室 A
第 3 回（大阪）　2017 年 02 月 03 日（金）NLC セントラルビル 3 階大会議室
第 4 回（東京）　2017 年 02 月 16 日（木）地盤工学会 JGS 会館　地階大会議室

お申込み方法：WEB よりお申込み　⇒　https://jiban-anshin.or.jp/inspector/form/
講座内容詳細：　https://jiban-anshin.or.jp/inspector/construction/

＜講師プロフィール＞
株式会社 M’s（エムズ）構造設計　代表取締役社長
「構造塾」塾長
佐藤 実

東京事務所：東京都中央区八重洲一丁目 8-17　新槇町ビル 6F
新潟本社：新潟県新潟市中央区西堀通７９９番地　西堀カメリア９０２号室



1968 年新潟県五泉市（旧村松町）生まれ、新潟市在住。
一級建築士、構造設計一級建築士
1990 年東北工業大学卒業、㈱佐藤住建を経て、現在㈱M’s（エムズ）構造設計代表取締役
2010 年東京大学大学院修士課程修了（農学修士）、現在博士課程在学中
2010 年「構造塾」設立。構造計算に関する研修、セミナーを各地で開催
専門は木質構造建築物の構造設計・構造計算、地盤判定

■資格取得のメリットについて

①施主・取引先に信頼される
　営業マンは、名刺に地盤・土地・構造の専門家である「地盤×構造インスペクター」を記載することにより、他社の営業マンに「専門性」で差をつけることが出来ます。
　地盤・土地・構造の体系的な知識を持っていることは、強力な武器になります。建築・不動産業界に就職・転職を希望する方にもオススメです。

②土地・建物の提案に活きる
　地盤・土地・構造の一貫した知識を持つことで、お施主様への安全な土地の提案や建物構造の説明ができるようになります。
　ポイントは、建物だけ、土地だけではなく、地盤も含めた三位一体の知識です。この知識を持っているのは「地盤×構造インスペクター」だけです。

③営業ルートが増える
　「じぶんの地盤アプリ」を利用する住宅購入希望者は日々増加していますが、防災や住宅に対する具体的な相談を受けられる工務店・不動産会社が不足しています。
　将来的に「地盤×構造インスペクター」は、「じぶんの地盤アプリ」利用者が相談する窓口＝新たな住宅・不動産営業のルートになることが予想されています。

■「地盤インスペクター®養成講座」との関連性
「地盤インスペクター®」は、2012 年から開講され、のべ 1700 人以上の方が受講している住宅地盤に関する体系的な知識を有し、地盤特有の考え方、調査・対策工事のポイントについて身に着ける講座です。住宅地盤に関する知識を持っているのは地盤業界の中でも一部の専門家に限られているのが現状で、地盤液状化や不同沈下対策、地盤対策工事の欠陥を防止する方法、地盤を考慮した土地選びのポイントなど「地盤に関する知識」は、施主はもちろんのこと、建築士や住宅会社の社員でもほとんど持っていないことが問題視されています。
「地盤インスペクター®」は地盤に特化した専門講座ですが、地盤×構造インスペクター講座は、地盤に加えて土地、建物について体系的に学び、地盤に応じた土地選び、建物の構造設計について学ぶ講座として、「地盤インスペクター®」をベースをして新設された講座です。

地盤ネットホールディングスは今後も、地盤に関する生活者の不利益解消を目指すべく、様々な活動を展開してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
地盤ネットホールディングス株式会社広報担当
TEL：03-6265-1834　FAX：03-6265-1804　MAIL：jibanir@jibannet.co.jp